

ミニぞうりストラップ

かつて交通の要所として栄えた御殿場では、旅人の足となるぞうりやわらじづくりが盛んでした。麻ひもを使うことでストラップサイズのミニぞうりが作れます。

場所	研修室	対象	小学校4年生以上
所要時間	片足： 45分～1時間	人数	制限なし
時期	全シーズン	天候	制限なし (雨天時のみも可)
指導	なし	提出書類	なし
経費	なし		



室内での活動

活動の教育的効果	<p>(1) 麻ひもを手順に従って編んでいくことで、ぞうりづくりのスキルを身に付けることができる。</p> <p>(2) ぞうりづくりの際に、仲間とコミュニケーションをとり、教え合う等の活動を通して、協調性を養うことができる。</p> <p>(3) ぞうりが完成することで、達成感を味わうことができる。</p>
準備するもの	団体が準備するもの
	<input type="checkbox"/> 麻ひも（片足分：約2m）※綿製の毛糸での代用も可能
	交流の家が貸し出すもの
	<input type="checkbox"/> ヘアピン（1人1本） <input type="checkbox"/> クリップ（1人3個）※セロテープでも可 <input type="checkbox"/> 作成行程の説明パネル
備考	<input type="checkbox"/> 作り方はホームページよりダウンロードが可能。 <input type="checkbox"/> 作業工程が複雑なため、公式YouTubeチャンネルにて作り方を動画で確認することを推奨。 https://youtu.be/UHNkjk6IHcE

活動の流れ

ミニぞうりストラップ

	時間	項目	内容	備考
活動内容 (手順)	事前	安全指導	<input type="checkbox"/> 麻ひもを扱うことについての指導。	
	15分	準備	<input type="checkbox"/> ぞうりと富士山の関係について説明する。 <input type="checkbox"/> 麻ひも（片足分）を1m/50cm/10cmに分けて準備する。	
	60~90分	作成	<input type="checkbox"/> 芯縄に横ひもをかけて2回巻き付ける。 <input type="checkbox"/> 横ひもを編み込んでいく。 <input type="checkbox"/> 途中で、鼻緒になる部分を編み込む。 <input type="checkbox"/> 横ひもの編み込みが終わったところで、芯縄の2本を手前に引き、形を整える。	
	15分	片付け	<input type="checkbox"/> 麻ひもの切りくず等のゴミを掃除する。 <input type="checkbox"/> 物品を事務室に返却する。	
想定されるリスク	<input type="checkbox"/> けが（ひもによる引っ掛かり転倒、ひもが肌に触れた際に擦れる） <input type="checkbox"/> 繊維によるアレルギー反応の可能性			
指導のバリエーション	<input type="checkbox"/> 麻ひもではなく、太いひも（PEロープ等）や布（ひも状にして使用）を用いることで、実寸大のぞうりを作ることができる（この場合、材料となるひもがより長く必要になる）。			

室内での活動



御殿場と大わらじについて
御殿場わらじ大祭りホームページ「わらじ祭りの由来」
<https://www.gotemba-waraji.com/yurai/index.html>
(最終閲覧日：令和6年1月19日)